



ライオンズクラブ国際協会 334-A地区 4R 1Z

2013～2014



岡崎南ライオンズクラブ

3月号

2014/3/16 岡崎南ライオンズクラブ結成 50 周年記念式典 in 竜美丘会館

岡崎南ライオンズクラブ結成 50 周年記念式典を開催するにあたり内田康宏岡崎市長様、福田源公地区ガバナーをはじめ各界のご来賓の皆様、そして元地区ガバナーの皆様や地区委員長並びに委員様方、ブラザークラブや姉妹クラブなどのライオンズ関係の皆様のご臨席を賜り、当クラブのメンバーも含めると総勢 200 名以上の式典を開催することができました。



オープニングは岡崎城西高等学校の和太鼓チーム「彩輝（さいき）」による演奏で始まりました。ナレーション大島さんの「この街に生まれ、この街で育ち、この街に奉仕をする。未来の街に、未来の故郷に、未来を担う子どもたちに、今日ここに集う仲間たちとともに、今私たちができること、『ウィーサーブ』」の声で式典が開始いたしました。

ご来賓の方々には 2 階よりスポットライトを浴びながらのご紹介で入場いただき、お席へお付きいただきました。



1964年4月9日、岡崎ライオンズクラブのスポンサーにより産声を上げて以来、50年の間に2名のガバナーを輩出、また幸田ライオンズクラブ、岡崎葵ライオンズクラブのエクステンション

ンを致しました。石垣市の八重山ライオンズクラブ、中華民国基隆仁愛国際獅子会さらに長野県の臼田ライオンズクラブと姉妹提携をすることが出来ました。



チャーターメンバーのL. 林明良、グットスタンディングで功労ということでL. 杉浦民扶、29年間皆出席を続けているL. 内田文夫が特別表彰を受けました。また、スポンサークラブである岡崎ライオンズクラブと50年間、事務局員や定例会場を提供いただきました岡崎信用金庫様に感謝状と記念品を贈呈いたしました。



50周年実行幹事のL. 神尾昌夫が記念事業の披露をいたしました。まずは長年続けられてきたアクティビティであります、青少年の健全育成を大きなテーマとして岡崎市の私立高等学校（光ヶ丘女子高等学校、岡崎城西高等学校、岡崎学園高等学校、愛産大三河高等学校）の諸事情をお持ちの生徒に、返済不要の奨学金を支給し、これを20年にわたり行ってきました。今日までに総勢120名の生徒に2000万円を助成いたしました。また今年50周年を記念し薬物乱用防止教室に力を入れて実施いたしました。岡崎市内の小中高等学校、合わせて60クラス、総勢1900名の児童・生徒らに薬物の恐ろしさを啓蒙する教室を行いました。こちらも毎年おこなっているアクティビティですが、12年にわたり岡崎市内の小中学校の生徒が書いた読書感想文や読書感想画の中から優秀な作品を選び表彰しております。特に今年度は感想文が1万数千点、感想画も2万点の出展をいただきました。さらに高齢者や心身障害者のために「楽団ホットアンサンブル」による「ふれあいコンサート」を40年以上続けてまいりました。この活動は高く評価され2007年に「緑綬褒章」の栄を賜り、さらには2008年にライオンズクラブ「国際ヒーロー賞」を受賞致しました。

50周年記念事業

*平成25年10月24日に岡崎葵カントリークラブにてチャリティゴルフ大会をご来賓はじ

め、ブラザークラブのメンバーの参加を頂き、20組80名で行いました。チャリティ収益金20万円を伊豆大島の災害に寄付させて頂きました。

*平成25年11月30日に竹中平蔵氏を招き、チャリティ記念講演をせきれいホールにて行いました。入場料の一部、15万円を社会福祉協議会ボランティア事業に寄贈いたしました。

*国画会会員である小林豊氏に「遥」とうテーマで記念モニュメント製作を依頼し、古くから継承された文化と未来をつなぐシンボルとして、明るく伸びやかな子供たちを配したモニュメントを岡崎市に寄贈し「出会いの駅 岡崎」の新たなランドマークとなるようJR岡崎駅東口に設置しました。



祝宴のオープニングを飾っていただいたのは光ヶ丘女子高等学校の皆様でした。光ヶ丘女子高等学校は岡崎市大西町にあるカトリックのミッションスクールで合唱部は昨年広島で行われた全日本合唱コンクール全国大会に出場し、最優秀賞（第1位）である文部科学大臣賞を受賞することができたそうです。

鏡開きの音頭を第2副会長L. 馬場好雄の威勢の良い音頭で行われ、ライオンズクラブ国際協会・LCIFステアリング委員・元国際理事・地区名誉顧問・地区ガバナーL. 栢森 新治の乾杯のご発声で楽しい祝宴が開かれました。

